

待望の新刊!!

その花が咲くとき

障害者施設「川口太陽の家」の仲間たち

発行: サンパティック・カフェ
定価: 本体 1,800円 + 税
208頁 オールカラー

まつもと とおる

松本 哲 著

社会福祉法人みぬま福祉会 総合施設長

「そう言えば、あなたの幸せってなんだと思う？」
と聞いてみると、彼の手が止まり、しばらく考えたあと、
「みんなと、こうしていることかな」という答えが返ってきました。
(1章「みんなとこうしていること」より)

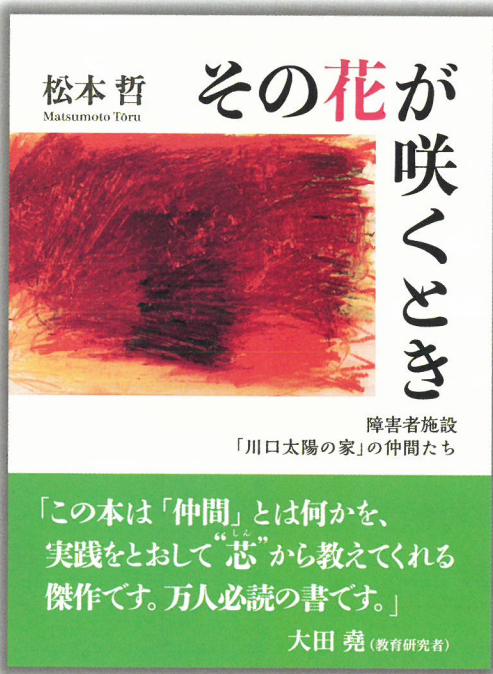
目次より

1章
咲いた花たち 咲けなかった花たち =生・喜・悲・共=

つながった	おはようの挨拶
この子を産んで初めて褒められた	選挙
一番好きで一番怖い	みんなとこうしていること
優しくしないで	俺みたいな暴れる子
こんな体だよ、こんな体でも	しんゆう

(抜粋)

障害者福祉施設「川口太陽の家」に出会って35年。重い障害のある仲間たちと出会い格闘した日々を、仲間たち、職員たちとのエピソード20数編で綴るエッセー的実践書。
併せてみぬま福祉会の成り立ち、理念、工房集に関わり続ける美術家の中津川浩章氏の寄稿による、みぬま福祉会の価値を補足。



松本 哲 (まつもと とおる)

1958年 東京生まれ。大学卒業後、生活協同組合職員を経て、
1983年 神奈川県内の通所施設に勤務。
1985年 無認可作業所「太陽の家」、知的障害者通所更生施設「川口太陽の家」指導員、
1992年 「川口太陽の家」所長。
2017年 「社会福祉法人みぬま福祉会」総合施設長、法人事務局長。
埼玉県発達障害福祉協会副会長 他

太陽の家に勤務以来、障害の重い人たちの労働や発達保障について取り組んでいる。

この本は「仲間」とは何かを、実践をとおして“芯”から教えてくれる傑作です。万人必読の書です。

大田 堯(教育研究者)